指定管理者制度管理運営評価シート

施設名称	村上市勤労者総合福祉センター	評価対象年度	平成　26　年度
指定管理者名	社団法人　村上地域シルバー人材センター	所管課	商工観光課
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日（5年）	評価者（課長）	建部　昌文

①事業実績

利用実績	28,383人（述べ1,449団体）
サービス向上の取り組み	利用者アンケートの実施

②管理経費　　（単位：千円）

区分		前々年度（24年度）	前年度（25年度）	当該年度（26年度）	合計	備考
収入	指定管理料	12,112	11,923	12,423	36,458	協定額：61,418,076円
	利用料金					
	自主事業収入					
	その他	1	1	1	3	預金利息
	計	12,113	11,924	12,424	36,461	
支出	管理経費	11,996	11,899	12,267	36,162	
	（うち人件費）	4,459	4,550	4,694	13,703	
	（うち光熱水費）	2,488	2,322	2,389	7,199	
	（うち修繕費）	284	176	249	709	
	（うち委託料）	3,473	3,459	3,428	10,360	
	自主事業費					
	計	11,996	11,899	12,267	36,162	
差引		117	25	157	299	

③評価

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
管理運営基本方針	基本方針の理解・周知	公の施設としての性格や管理運営の基本方針を理解し、利用者やスタッフへ周知しているか	10	5	10.0
		利用者の立場に立ち、公の施設として市民の平等な利用を確保する運営を行っているか			
	（評価理由） 施設の設置当初から管理を行っており、設置目的、運営方針を理解している。また、定期利用をしている団体には、譲り合って利用するよう協力を呼びかけたり、予約の無い日を勧めるなど平等な利用ができるよう対応している。				
サービス向上及び業務改善	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や事業計画に基づいて適切に提供されたか	10	4	8.0
		サービス向上、利用促進への具体的な取り組みがされているか			
		利用者への情報提供を適時かつ十分に行っているか			
	業務改善によるサービス向上	事業計画とサービス提供に差異が生じている場合、原因究明に必要な取り組みがなされているか	10	3	6.0
		業務改善が必要な場合、現状分析、課題把握、改善策の検討と実施が行われ、効果が表れているか			
	利用者の意見・要望への対応	利用者アンケート等を適切に実施・分析し、利用者ニーズの把握に努め、満足度向上のための具体的な取り組みに反映してさせているか	8	5	8.0
		利用者からの苦情や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか			
	自主事業の実施状況	利用者へサービス向上につながる自主事業を実施しているか	4	4	3.2
		利用者のニーズを踏まえた自主事業を実施しているか			
	（評価理由） ホームページや館内掲示で幅広い年代に対応できるよう情報提供している。サービスの提供・向上については、利用者アンケートから必要な満足度を得られていると判断される。自主事業については、指定管理者の能力を生かして植栽樹木の選定・冬囲い等の作業を実施し、施設管理費の軽減に努めている。				
収支計画・実績	効果的・効率的な支出	計画に基づく適正な支出が行われているか	10	4	8.0
		支出に見合う効果は得られているか			
		経費縮減の具体的な取り組みはされているか			
	適切な会計管理・手続き	収入金を区分し、適切に管理を行っているか	8	5	8.0
		指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされているか			
	（評価理由） 収支計画に基づく適正な支出、収入の区分、指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされている。経費縮減				

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
	収支計画に基づく適正な支出、収入の区分、指定管理業務に関して口座を分け、適正な会計処理がなされている。経費縮減については、利用状況に合わせて照明や冷暖房をこまめに切るなどに取り組み、諸経費の削減に取り組んでいる。				
組織管理体制	適切な人員配置	必要な人員（人数・有資格者等）が必要な場所に適切に配置されているか	4	4	3.2
	連絡・連携体制	定期または随時の会議等によって所管課との連絡・連携が十分に図られているか	4	4	3.2
	再委託管理	再委託先との連携調整が適宜・適切に行われ、業務の履行についても適切な監視・確認がなされているか	4	3	2.4
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、コンプライアンスに関する研修が定期的に行われ、スタッフのスキルとして浸透しているか	4	3	2.4
	安心・安全への取り組み	事件・事故、犯罪、災害から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか（人員配置、マニュアル、訓練等）	4	4	3.2
	コンプライアンス	個人情報保護、その他の法令順守のルール（規則・マニュアル等）と管理・監督体制が整備され、適切な運用がなされているか	4	5	4.0
	（評価理由） 人員配置は適切である。施設が近いこともあり、連携体制は良好である。安全管理マニュアルは施設設置時に整備済で、避難訓練も2回実施している。コンプライアンスについては、設定されたマニュアルにより適切に運用されている。				
適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	8	5	8.0
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故、犯罪等の未然防止に役立っているか	4	5	4.0
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	4	4	3.2
	（評価理由） 施設・設備の老朽化に伴い修繕の必要が増加傾向にある中、修繕保守管理は良好に実施されている。警備については夜間は委託して実施しており、開館中も含めて事件・事故、犯罪等の被害報告はない。				

④総合評価

評価点合計	84.8	評価ランク	A

⑤管理運営に対する全体的な評価

全般的に良好な管理が行われている。

⑥次年度の管理運営に対する指導事項等

施設・設備の老朽化により修繕等が必要な個所が増えてきている。早急に考慮すべき案件は今後も早期に連絡願いたい。

記入要領
・「評価段階」は5段階（5～1）により評価を行うこと。
・「評価点」は、配点に以下の評価段階による係数を乗じて算出すること。

評価段階	評価点係数
5	1.0
4	0.8
3	0.6
2	0.4
1	0.2

・「評価ランク」については、評価点合計により以下のとおりとする。
評価ランク区分
S　95.0以上
A　80.0以上95.0未満
B　60.0以上80.0未満
C　60.0未満